

第13回鎌倉散策

第13回目の鎌倉散策は、令和元年6月12日(水)に開催。梅雨に入り、雨かなと思われましたが今日の天気は曇りです。初参加の黒崎さんが加わったのですが、参加人数は7名です。

鎌倉花火の宣伝様うちわを販売中のミス鎌倉の笑顔に見送られ？ 出発です。

今回は歩く距離があるのですが、健脚ぞろい？ 少し心配です。今は”紫陽花”の季節でもあり、楽しみです。



(ミス鎌倉のお嬢さん)

段葛から鶴岡八幡宮を通り、鎌倉では珍しい時宗のお寺で二番札所の『来迎寺』です。ここには、”岩上地藏尊”が祀られています。さっそく本堂に上がり千葉さんから由来などの説明をしてもらいました。鉢には、きれいな水蓮の花が咲いていました。



(中にはメダカが泳いでいました)

続いて向かったのは一番札所の『寶戒寺』です。ここには、”子育て経読地藏尊”が祀られています。途中、心配していたことではありますが、ややお疲れモード。

ペースも遅くなりがちなので予定変更をして、『安養院』を次回以降にお参りすることにして『延命寺』へ向かいます。ここには、”身代り地藏尊”が祀られていて、お寺の名前と同じ”延命地藏尊”は『光明寺』に祀られているそうです。



なぜでしょうか？
答えは次回となります。

『延命寺』で集合写真

最後は、鎌倉駅前の鯉之助で少し遅い昼食と歓談をしました。紫陽花の花も期待していたのですが、本日巡ったお寺にはあいにくと紫陽花は無かったのですが、道端には咲いていました。(少しですが)



次会は、来年(2019年)11月の後半で予定しています。

初めて参加を希望される方や興味のある方は、事務局経由か直接幹事の松浦まで連絡を下さい。

皆様の参加をお待ちしています。

幹事:松浦 潤 (090-1645-8415)